フェザードフレンド通信

2007年1月　003号

あけましておめでとうございます

皆様、旧年中は特定非営利活動法人フェザードフレンドの活動にご指導、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も、バードハウスがつなぐ心温まる社会づくりのために努力して参りますので、変わらぬご指導をよろしくお願い致します。

小学校３校でバードハウス製作会を開催しました

■ 中札内村立中札内小学校

平成 18 年 11 月 16 日(木)、北海道中札内村立中札内小学校にて「バードハウス製作会」を開催いたしました。バードハウス製作に挑戦したのは２年生 41 名のみなさんです。みんな、初雪の中登校して来ると、スタッフの顔を見て元気にあいさつをしてくれました。

当会スタッフによる説明を聞き終えると、さっそくカナヅチを持って釘を打ちはじめました。釘を打つのは初めてという子供たちもいましたが、保護者の皆様と力をあわせて、みんな上手にバードハウスを組み立てていました。組み上げると次は飾りつけに挑戦です。「きれいに塗れた！」、「ドングリがなかなかくっつかないよ」、「早く乾け～」などと元気いっぱいに飾りつけは進みました。ペットボトルのふたやドングリなどの他にも、クリスマス用の飾りをつける子供たちもたくさんいました。また、流木を利用して、まるでバードハウスが歩き出すような足をつけた作品も見られました。

３時間はあっという間に過ぎてしまいましたが、子供たちの嬉しそうな笑顔を見ていると私たちも楽しくなり、子供たちも楽しい時間だったのではと思います。

製作会終了後、教室で子供たちと当会スタッフが一緒になって給食をいただきました。製作会の話の他にも昔の給食の話などで楽しい昼食会となりました。

■ 帯広市立北栄小学校

平成 18 年 11 月 29 日(水)、北海道帯広市立北栄小学校にて「バードハウス製作会」を開催いたしました。バードハウス製作に挑戦したのは４年生 71 名のみなさんです。

当会スタッフによる説明を受けると、みんな待ちかねたようにいっせいに釘を打ちはじめました。誰ひとり手を休めず、真剣そのもの!!ちょっと困ったときは先生や当会スタッフの手を借りたり、友達どうし助け合ったり。みんな休み時間もとらずに夢中で取り組みました。飾りつけは、みんな次々に素敵なアイデアをだして、色とりどりにペインティングしていきました。３時間の作業時間で全員すばらしい作品を作り上げました。

平成 18 年 12 月 22 日（金）に、製作したバードハウスのうち 17 個を設置しました。場所は、道東自動車道十勝平原サービスエリアです。当日は氷点下の気温となりましたが、作品を寄贈してくれた小学生の皆さんは元気いっぱい。野鳥たちに暖かなお家を用意してあげようと、SA 内の 17 本の木にそれぞれバードハウスを自分で取り付けました。

また、バードフィーダーに集まる野鳥たちのカウントをみんなで行なっていたとき、ハシブトガラが、ひとりの子どもの手から直接ひまわりの種をついばみ、みんな大喜び。それぞれひまわりの種を手に持って挑戦しました。残念ながらみんなの手からついばんでくれるまでには至りませんでしたが、子どもたちと野鳥たちの距離が少しずつ近づいてきていることが実感できました。遠くない将来、この場所は野鳥と人が仲良しになれるエリアになると感じました。

■ 帯広市立稲田小学校

平成 18 年 12 月 12 日（火）～15 日（金）の４日間にかけ、北海道帯広市立稲田小学校にて「バードハウス製作会」を開催いたしました。５年生 137 名のみなさんが、クラスごとにバードハウス製作に挑戦しました。

まずはフェザードフレンド制作「デジタル紙芝居：小さな野鳥達の家をつくろう」を観てもらいました。これはバードハウスの歴史や、世界ではバードハウスが生活の一部に溶け込んでいることなどを、子どもたちにわかりやすいよう紹介したもので、みなさんこれを観てバードハウスのイメージを膨らませました。その後当会スタッフによるバードハウスの組み立て方について説明を受け、作業に取りかかりました。基本の形が組みあがったら、こんどは思い思いに着色、飾り付けを行います。みんな「どんな家なら鳥たちが喜んでくれるだろう」と考えながら、流木やビーズなどいろんな素材で飾りつけをしました。作業時間が終わるころには、それぞれが世界にひとつだけの「羽のある友人を迎える家」を作り上げることができました。

できあがったバードハウスは学校近くの林に設置して、野鳥たちに利用してもらう予定です。

今回のバードハウス製作会では、帯広市教育委員会より安達教育長、山本学校教育部長、小林学校教育室長に御参加いただき、子どもたちと一緒にバードハウス作りを楽しんでいただきました。全国で問題となっているいじめや自殺等に対する教育委員会の姿勢が問われているなか、現場に出向き、直接子どもたちと接していただいた対応に、当会としては大変嬉しく思っております。

各小学校バードハウス製作会・設置会の開催に当たり、北海道開発局帯広開発建設部札内川ダム管理所様、北海道電力株式会社新得水力センター様、ＮＥＸＣＯ東日本高速道路（株）様、帯広市様、帯広市教育委員会様、十勝支庁産業振興部様、（株）赤坂建設様には多大なるご協力を賜りました。この場を借りて、御礼申し上げます。また、各小学校の先生方、保護者の皆様は準備等大変であったかと思います。お疲れ様でした。

その他の活動について

■ 美瑛「バードハウス喫茶ナブの家」訪問ツアーを開催しました

平成 18 年 10 月 21 日（土）、美瑛でバードハウスを製作する木工工芸家　山口裕さんを訪問するツアーを開催しました。参加したのは、当会メンバーと平成 18 年９月 24 日（日）に帯広市図書館で開催された「バードハウス講演会」に参加され、興味をもたれた方々の計 14 名です。

山口さんのお宅は、美瑛の観光名所である「ケンとメリーの木」や「マイルドセブンの丘」からほど近い林のなかに静かに建っています。参加された皆様は、林のなかを飛び回る野鳥たちの愛らしい姿や、山口さんが製作された数々の素敵なバードハウスを見て楽しみました。また、この度オープンした「バードハウス喫茶　ナブの家」でランチをいただきながら、山口さんの野鳥やバードハウスに対する思いについてお話を伺いました。

３時間ほどの滞在時間はあっという間で、その場を離れるのがとても名残惜しく感じました。

その後、一行は東神楽町にある東海大学くらしデザイン学科教授　織田憲嗣先生のお宅を訪問しました。織田先生のお宅は北欧を中心とする数々の著名なデザイナーの椅子が置かれており、まるで美術館のようです。参加された皆様は、フィン・ユール（Finn・Juhl：1912－1989）やボーエ・モーエンセン（Borge・Mogensen：1914－1972）の椅子に実際に座りながら、先生の椅子やデザインに対する考え方についてお話を伺いました。

今回のツアーは日帰りということもあり、少々慌ただしいものとなってしまいましたが、参加された皆様からは「貴重な経験ができた」との感想をいただきました。今後もこうしたイベントを通じて、デザインや環境に興味のある方々が交流できる場を作っていきたいと思います。

編集後記

2006 年、フェザードフレンドは、たくさんのすばらしい方々と出会うことができました。たくさんの「出会い」が、フェザードフレンドを支え、また大きく飛躍させていただいたのだと感謝の気持ちでいっぱいです。本年も、今まで出会った方々との関係や、新しく訪れるであろう出会いを大切にして、がんばっていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。（西）

フェザードフレンド通信　　平成 19 年 1 月発行　（003 号）
編集･発行　特定非営利活動法人フェザードフレンド
〒080-0010　北海道帯広市大通南 27 丁目 7　　TEL･FAX　0155-22-7002
HP　http://www.geocities.jp/feathered_friend_2005/
E-mail　ff_obihiro@ybb.ne.jp